

みなさん、おいしく給食を食べていますか？

10月25日(月)、今日は西中ニコニコデーです。今月の目標は、「一つのことを仕上げるために、自分の役割を果たそう」です。

今回は、今月7日に行われた地区中学校駅伝大会の様子をお話したいと思います。

当日は、快晴。西中を7時出発予定でしたが、集合も早く予定より15分ほど早い6時45分頃学校を出発し、8時前に会場に入りました。西中は地区内でも会場から遠方の参加校ですが、3番目の到着。しばらく準備運動や女子の大会の見学をして、男子のスタート時刻11時15分を緊張しながら待ちます。

1区は飯伏くん、スタート前のカウントダウンは心臓の音が自分で分かるくらいものすごい緊張だったそうです。そして、スタートすると、まるで100m走かと思うくらいのダッシュに少しペースを乱されましたが、自己新記録を出し12位でタスキを渡します。

2区は俵積田飛真くん、3区は山澤翔太朗くん、4区は上迫くんです。この3区間、西中は1年生の区間です。男子は17校参加していますが、1年生は各区間に数名ずつしかいません。他校の上級生に負けまいと、そして、先輩から受け取ったタスキを繋ごうと、全員、自己新記録を出す粘りの走りを見せてくれました。

5区は成元くん、タスキをもらう少し前から西中は前と後ろに少し間隔が空き、自分との戦いとなります。途中、靴紐がほどけるアクシデントもありましたが、慌てずに走りきり、こちらも自己新記録でアンカーにタスキを繋ぎます。

最終6区はキャプテンの川崎くん、1区と同じく4kmの長い区間です。スタートしてから一時間以上たち、気温もさらに上がる中、力走を見せてくれました。何と言っても、最後のラストスパートは素晴らしかったです。結果は、17チーム中15位でのゴールとなりました。

タスキを繋ぐこの一時間半くらいの間、先に走り終わっている選手は、疲れて帰ってくる選手をテントで温かく迎え、自分のチームはもちろん、自分たちのテント前を通り過ぎる各チームに声援を送っています。

順位だけを聞くと、すごさが分からないかもしれませんが、西中は6区間で6人のエントリーです。昨年度の経験者がいないことに加えて遠方のため試走も1回、会場までバスで一時間以上かけての参加です。さらに半数は1年生。1人でも参加できなければ棄権になる、そんな状況の中、全員が自己新記録を出してタスキ渡しができたことは、順位には現れない、そして他校にはないすごさがあります。

さて、そこには、どんな準備があったのでしょうか。

“当日走るよりも長い距離を自分のペースで走れる練習すること”

“休日も含め、継続的・計画的に練習すること”

“ベストの状態が当日に来るように、体調管理をしっかりとすること”

他にもそれぞれたくさんのご意見を聞きながらこの2ヶ月あまりを過ごしたことでしょう。

これから文化祭が近づいてきます。また、1・2年生は生徒会の引継ぎもあります。

いろいろな行事やテストなどは、当日だけががんばってもうまくいかないものが多いです。当日、ベストの状態が迎えられ、力を出し切ることができるようにするためには、それまでの準備や努力が必要不可欠です。そして、協力することと同時に、自分の役割をしっかりと果たすことが大切です。

たくさんのご意見や引継ぎを迎えるこの2学期、それぞれの立場で自分の果たすべき役割と今の取組状況をもう一度考えてみましょう。

以上で今月のニコニコデーの放送を終わります。